

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	建設部道路環境課		■担当係	総務係
■評価事業名称	公共土木事業の計画策定事務			
■評価事業コード	070600 - 001	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	03 道路・情報ネットワークの充実		
	■施策	01 道路交通ネットワークの充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	道路整備費の財源等の特例に関する法律第5条			
■関連計画の名称	北上市総合計画、北上市地域計画			
■事業の目的と概要	北上市総合計画の取りまとめにより、住環境の整備を推進する。公共土木事業の計画策定に関する事務			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	公共土木事業の計画策定事務	道路・河川利用者		道路 16路線、河川水路 1線

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	89	111	189	131	
人件費	10,046	11,944	8,192	5,193	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	10,135	12,055	8,381	5,324	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	事業実施計画整備率	0.589	0.625			H19まで (17÷56)×100=30.35% H20まで (29÷56)×100=51.78% H21まで (33÷56)×100=58.92% H22まで (35÷56)×100=62.50%
03	事業実施計画整備率	0.071	0.036			完成路線/事業実施計画*100

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

毎年社会資本整備総合交付金交付要綱等の改正があり、交付率が整備計画を下回る場合があるが、その他は順調に実施できている。

問題点・課題等

交付率が整備計画を下回ると道路整備が遅れ、評価結果の効果的な活用が十分に進められない。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明